

# 所報「はちけん」

発行者

八王子市教育委員会  
学校教育部教育指導課

発行日

令和7年(2025年)11月26日

No.2

## 「はちおうじっ子ミニマム」をもとにした授業改善

今回は、「はちおうじっ子ミニマム」をもとにした授業改善について掲載いたします。

現在、学力向上推進委員会(算数・数学部会及び国語部会)では、「はちおうじっ子ミニマム」(第1回)の結果から分析を行い、児童・生徒のつまずきや授業改善となるポイントを検討しています。そして、授業改善や授業以外(宿題や朝学習等)で活用できる資料を作成しています。最終的にはリーフレットとして、先生方に配付いたします。(配布は3月の予定です。)

1月19日(月)には、教育研究所設置委員会の成果発表会があります。そこで、リーフレットの内容について発表いたしますので、ぜひ御参加ください。

今回は、算数・数学部会と国語部会の取組のその一部を紹介いたします。

## 令和7年度「算数・数学部会の取組」

### ①はちおうじっ子ミニマムの分析

- 正答率の低かった問題を分析して、学年と単元名が分かるようにし、つまずいているポイントを説明しています。

### ②授業改善のポイント

- 働かせたい数学的な見方・考え方、その学年での指導のポイント、他学年との系統性を踏まえた指導のポイントを説明しています。



## 令和7年度「国語部会の取組」

### ①国語科における言葉の見方・考え方

- 学習指導要領に示されている言葉の見方・考え方「言葉の意味、働き」について紹介しています。また、言葉の見方・考え方をもとに、授業改善のための資料を作成しています。

### ②漢字の読み、書き、漢字の正しい使い方

- 漢字ビンゴ、漢字穴埋めゲーム、漢字たし算、漢字大相撲、四字熟語クイズを紹介しています。



八王子市教育研究所「はちけん」ホームページで、研究や研修等の情報を更新しています。ぜひ、御一読ください。

「八王子市教育センター【八王子市教育研究所】「はちけん」ホームページ」



はっちお〜じ

【算数・数学編】「はちおうじっ子ミニマム」の分析と授業改善のポイント

はちおうじっ子ミニマム【算数】 問題 No.17

<p>Q17 同じ品質のぶた肉があります。 A店では300gを720円で、B店では200gを500円で売っています。 同じ量を買う場合どちらのほうが安く買えますか。  1つだけマークしてください。</p> <p><input type="radio"/> ①A店の方が安い <input type="radio"/> ②B店の方が安い <input type="radio"/> ③どちらも同じ</p> <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>14,392 人回答 ① 9561人(66.4%) <b>正答</b> ② 4202人(29.2%) ③ 629人(4.4%)</p> </div>	<p>学年・単元 第5学年「単位量あたりの大きさ」</p> <p>つまずき ポイント</p>	<p>【②を回答した人…】 豚肉の重さに着目することなく、金額の720円と200円を単純に比較して、B店の方が安いからお得と判断した。 ・問題文の「高い」と「安い」を読み間違えた。</p> <p>【②または③を回答した人…】 ・わり算の結果の意味が分からない。</p>
---	--	--

授業改善のポイント

<p>働かせたい 数学的な 見方・考え方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題を把握し、目的に応じて揃える数値を決めることができる。</li> <li>・比べやすくするために、比例の考えを使って数を操作できる。</li> <li>・単位量あたりの大きさを使って問題を解決できる。</li> </ul>
<p>【当該学年】 小学校第5学年 「単位量あたりの大きさ」における指導のポイント</p>	<p>グラムを基準とした場合、本来は1gあたりの値段をもとに考えるが、3けたの数同士の除法となってしまう。別の解決方法として、100gあたりの値段を比較したり、重さを最小公倍数にそろえて比較したりする方法が考えられる。発問を工夫し、どの数字に着目して比較するのか、子ども自身が考え、解決できるようにすることが大切である。</p> <p>【単位量(1g)あたりの値段を比べる】 A店では <math>720 \div 300 = 2.4</math> (円) B店では <math>500 \div 200 = 2.5</math> (円) よって、A店の方がお得である。</p> <p>【最小公倍数の考えを利用する】 200と300の最小公倍数は600だから、600gあたりの値段を比較する。 A店 300g で 720円      B店 200g で 500円 →600g で 1440円      →600g で 1500円 よって、A店の方がお得である。</p>
<p>小学校第6学年 「比」の利用における指導のポイント</p>	<p>《店舗での実際の表示》 小売店等では、100gあたりの値段や1kgあたりの値段が表示されていて、買い物をする際の判断基準となっている。</p> <p>A店 <math>720:300=240:100</math>      B店 <math>500:200=250:100</math> (100gあたり 240円)      (100gあたり 250円)</p>
<p>【関連学年】 中学校第1学年「比例・反比例」第2学年「一次関数」における指導のポイント</p>	<p>ぶた肉 <math>x</math>g の代金を <math>y</math> 円とすると、A店では <math>y=2.4x</math>、B店では <math>y=2.5x</math> という関係が成り立つ。このときの比例定数(変化の割合・傾き)は1gあたりの代金を表している。</p> <p>《ダイヤグラム》 ●時◆分に <math>ym</math> の地点にいるとする。この移動が等速での移動であるとき、この様子をグラフに表すと、傾きの絶対値が大きければ速く移動し、傾きの絶対値が小さければ遅く移動していることを表す。また、この傾きは、速さを表している。</p>

